

# 森林経営管理制度の「林分診断サブシステム」から林相判定モジュール

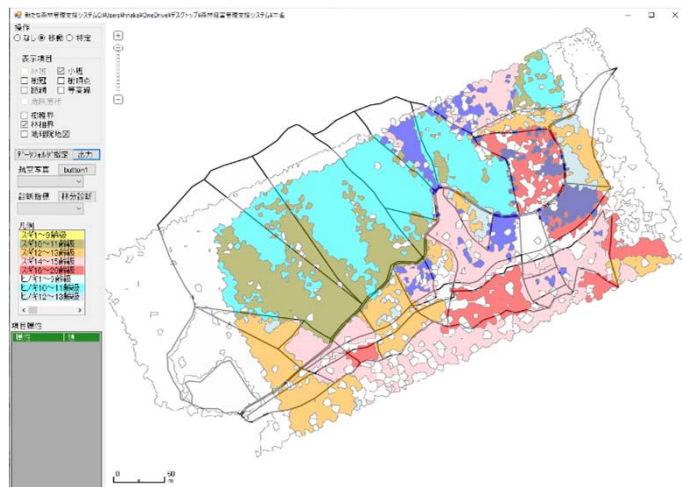
## 概要

- 森林経営管理制度支援システムは、①林分の現況が見える化、②林分の診断、③林分の採算性を判定する3つのサブシステムで構成、本システムは②「林分診断サブシステム」。
- 森林経営管理制度の集積計画は林班境界をもとに立案されるが、多くは公図と森林の現況が不一致。
- 林班境界が地形と、林相に大きく依存していることを利用して境界案を自動で認識。
- 地形は国土地理院の基盤地図情報や、航空レーザデータ、UAV・地上レーザデータ等のオープンデータの利用可能なデータ、あるいは希望により新規に計測。
- 林相も直近の空撮と、5年毎の航空写真を入手可能な年代までさかのぼり、AIを用い齢級、樹種等を自動判別。
- システムはスタンドアロンでの利用の他、複数の自治体や事業者の共用による木材クラウド<sup>®</sup>上で利用可能。

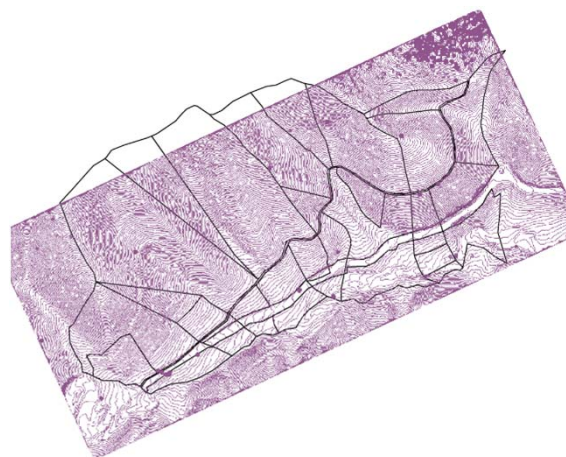
## 導入効果

- 既にある利用可能なデータを活用し、安価に境界案を認識。
- 認識した境界案は、机上で、あるいは現地立会いを不要にした「森林内パノラマ画像システム:ForestView」により境界として所有者間で合意。
- 森林経営管理制度支援システムとの連動により、林分の健全度と採算性を判定。

国土地理院や既得のオープンデータを最大限利用し安価に林分を診断



ドローンによる空撮のAI解析による林相表示



同地区の等高線と林小班



## ○ 対象品目

水稲	畑作	露地野菜	施設園芸	果樹	
茶	花き		<b>林業</b>		
酪農	肉用牛	養豚	養鶏	飼料作物	
沿岸漁業	養殖業	沖・遠洋漁業	その他水産業		その他

## ○ 開発等の段階

開発/実証中	
モニター販売中	
一般販売中	○
その他	

## 📞 連絡先

(株)woodinfo セールsteam  
 TEL:070-4327-0284  
<http://www.woodinfo.jp/>  
[info@woodinfo.jp](mailto:info@woodinfo.jp)



お問い合わせ  
 フォーム

情報記載日：2020年10月30日